

道

2024・9・11

通信 No 1797



スベリヒユ

- ◆本日の練習 6時30分～ 岡野中学音楽室 二宮先生(小坂先生お休み)
鶴 黒い瞳 すばらしい未来 ふるさとの山影 他の楽譜も全て持参下さい
- ◆次回9月18日 練習 6時30分～ 岡野中学音楽室 △清水先生・小坂先生
ヴォルガの舟曳歌 心さわぐ青春の歌 ドナウ川のさざ波 その他楽譜全て持参

～ 横浜市歌について ～

横浜市に横浜市歌があるのをご存じでしょうか。1909年(明治42年)7月1日に行われた横浜港開港50周年記念祝祭に披露されて以来、市民に歌い継がれてきました。作詞 森鷗外 作曲 南能衛で市、小学校、中学校のイベントの時などに歌いました。

歌詞は **わが日の本は島国よ 朝日かがよう海に
連なりそばたつ島々なれば あらゆる国より船こそ通え
されば港の敷おおかれど この横浜にまさるあらめや
むかし思えばとまやの煙 ちらいほらりと立てりしとこ
今はもも船もも千船 泊まるところぞ見よや
果てなく栄えて行くらん御代を 飾る宝も入りくる港**

さすが森鷗外の作詞だけあって作詞以来100年以上、この間多くの苦節災厄を乗り越えて、今日歌い継がれる市歌を残してくれました。また作曲した南能衛は音楽教育者、作曲家で横浜市歌、村松などの作曲者です。

市役所に行くとき楽譜をいただけるようですので、「道」で横浜とご縁ができた皆様には是非歌って頂きたいと、念願しております。(増田 平)

劇団「横綱チュチュ」公演のご案内 【講演概要】

演目 「わすれられる はずのもの」 (作/菱倉あゆみ 演出/団のぼる)
日時 2024年11月16日(土) 15時/19時
11月17日(日) 11時/15時
(開演30分前 開場 上演時間は1時間30分予定)
開場 横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場 5階 ホール
(JR 京浜東北線:シーサイドライン「新杉田駅」徒歩 2分)
料金 大人 1500円 子ども 500円(小学生まで) (日時指定・全席自由)
お問い合わせ ・チケット申し込み 安次嶺里絵子さん(090-3044-0523)
合唱団「道」窓口 朝倉きみ子 (090-4208-4805)

定演の時にいつも裏方を
して下さっている方です。